高精度・省力化で効果的

協業体制で対応も

サイディングプレカット協会

サイディングプレカット協会（辻井憲治会長）は、「FBシステム・デジタル」の会員や外装材メーカーなどで構成し、サイディングプレカット（SDPC）の普及・促進に取り組んでいる。人手不足で作業省力化・合理化が叫ばれるなか、現場加工による粉塵や騒音、廃材処分などにも対応しやすく、導入メリットは少なくない。

外壁市場でサイディング比率は約7割と言われているが、現場加工による粉塵や騒音、廃材処分などは常に課題になりやすい。特に都市部狭小地は作業スペースが確保しづらくなっている。

SDPCは工場であらかじめカットをして現場に持ち込み、張り付けるだけで済むため、益々人手が不足する時代にあって住宅会社などで関心は高くなっている。

主な導入メリットとしては粉塵対策があり、現場の手切り作業では飛散する粉塵が周囲に飛び散り、作業者だけでなく現場周辺の居住者などへの飛散を防止することができる。

騒音対策では、加工工場でプレカットするために現場での切断作業がなく、周辺への騒音が発生しない。さらに、現場で手切りスペースが不要になるメリットもある。職人不足のなか作業時間の短縮や効率化に直結するところもある。

同協会のなかで、新たな動きとしては協業体制がある。

複数社の得意分野を持ち寄ってSDPC事業を行う形態で、1社が現場採寸し、計測データを他社（加工工場）へ送り、その加工工場で加工後、1社目が現場施工を実施する実例がある。単独事業より、各社の強みを持ち寄った協業によって生産効率を高めるアプローチになり、今後、広がる可能性も出ている。

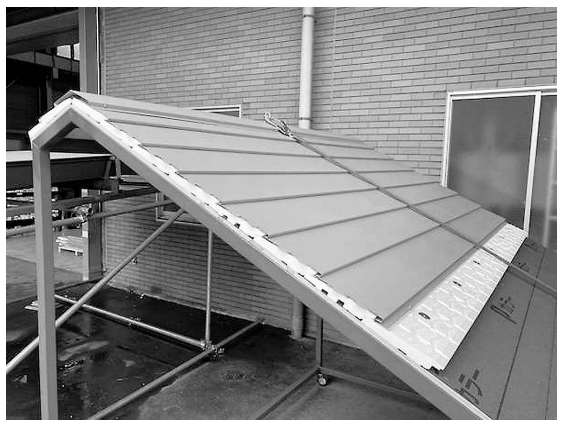
また、担当者の技術向上や技術平準化などを目的に研修会を開催している。関東地区と関西地区で各2日間を設定し、高精度・省力化に直結する事業になるよう側面支援を実施している。

省力化に直結するため問い合わせが増加中のSDPC

断熱ビューティルーフ3型開発

住宅リフォーム専用

元旦ビューティ工業



住宅リフォーム専用の金属屋根「断熱ビューティルーフ3型」

元旦ビューティ工業（神奈川県藤沢市、加藤誠悟社長）は、住宅リフォーム専用の金属屋根「断熱ビューティルーフ3型」を7日に発売する。同製品は、急勾配屋根の作業の安全性を確保する「バッキング工法」による施工が最大の特徴。

一般的な、軒先から上に向かって屋根材を重ねていく工法に対し、バッキング工法は棟から下に向かって葺くため滑りやすい金属屋根を踏むことがなく、勾配45／100以上の傾斜がきつい屋根でも安定した足元・姿勢で効率的な施工が行える。このため経験の浅い職人も施工に集中することでき、加えて施工した屋根を踏む必要がないため美しく高耐久な屋根に仕上げることができる。

また、屋根頂部に設けた「作業用安全金具」が作業者の安全性を高める仕組みとなっている。

同社は6月に住宅屋根リフォームに特化した「元旦リルーフメンバーズ」を設立、新規メンバーの募集を開始した。新製品の「断熱ビューティルーフ3型」をはじめ、落ち葉が入らない雨とい「元旦内樋」などを販売するための営業支援、施工サポート研修を提供するという。

また、「元旦フランチャイズ」の加盟店も募集している。既存の施工組織である全国元旦会とは別のネットワークとして、同社製雨樋や高断熱住宅屋根の施工研修を実施し、保証を付保する。これまでに培った住宅金属屋根のノウハウも共有している。

50年相当の耐久性能

SUPERコートの販売が増加

一村産業

一村産業（大阪市、大嶋秀樹社長）は、透湿・防水シート「SUPERコート」シリーズの販売が好調だ。

2020年に本格的に販売を始めた「SUPERコートEx」を足掛かりに、「SUPERコートシリーズで、透湿・防水シート市場の50％弱を占めるまでとなったと見ている。「トップブランドになってきたという手応えだ」（同社）という。

SUPERコートExは、JISA6111：2016に準拠した50年相当（Ⅲ－1）の耐久性能を持つ高耐久の透湿・防水シート。

同商品は、表面層に「特殊フラットPET不織布」、中間層に「PE多孔質フィルム」、裏面層に「PET不織布」を用いた3層構造。

同社は東レグループだが、東レは不織布技術に定評がある。同商品に用いる不織布そのものが東レの技術に裏打ちされたもので、安定した厚みや強度、平滑性を持つ。

このうえで、透湿性能を持つ防水層を、長期にわたり高い強度を持つ長繊維のスパンボンド不織布の裏面層とフィルム保護層である表面層で挟み込む構造とすることで耐久性を高めた。

同社では、Exの耐久性の高さが市場で安心感を生み、SUPERコートシリーズ全体の拡販につながっていると捉えている。

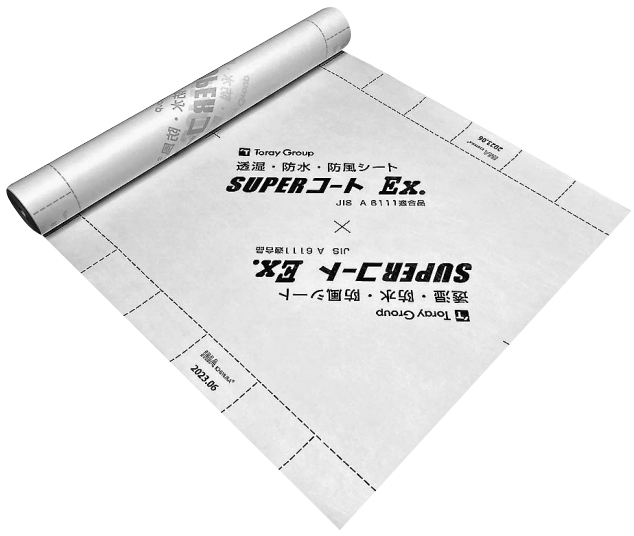
Exはまた、「強くて張りがあり、しわにならない」「カッターで切断しやすい」といった施工性でも、現場から高い評価の声が上がっているという。

SUPERコートシリーズでは、性能と価格のバランスが良い「SUPERコートMAX」、遮熱効果を持つ「SUPERコートAL」シリーズを展開。

ALシリーズはアルミ箔を採用し高遮熱・高耐久性を両立した「AL」のほか、アルミニウムコートで遮熱性能を持たせながら耐久性の高い「AL－Ⅱ」「AL－Ⅲ」を展開することで、市場のニーズに細やかに応えている。

SUPERコートシリーズは、特注で社名印刷にも対応。印刷の対応色も、黒、赤のほかオレンジ、水色など全8色の展開で、3色の組み合わせができる。

同社ではまた、〝省施工〟を切り口に、軽くて施工しやすい屋根の下葺き材を開発し、今後発売を予定している。



高い耐久性能で、住宅の長寿命・高耐久化を実現する（「SUPERコートEx」）

サイディング下地で必須の透湿・防水シート
高耐久タイプ透湿・防水シート
SUPERコート Ex.
50年相当の高耐久性能
※50年相当の耐久性は、JIS基準の測定値であり保証するものではございません。
スタンダードタイプ透湿・防水シート
SUPERコート MAX
安定した透湿性と防水性
Toray Group
一村産業株式会社
東京/大阪/名古屋/九州/東北/金沢
お問合せ
東京都中央区日本橋小伝馬町14-4
Tel.03-3661-1136
www.ichimura.co.jp
一村産業

サイディングプレカットの輪が拡がっています。
時代は手切り加工から
プレカット加工へ
トライアル施工してみませんか？
当協会では、今までにプレカットをされていない住宅会社を対象に、プレカット工法の精度や仕上がりを実感していただけるお試し施工を実施しております。
協会員を募集しています
サイディングプレカット協会
2017年9月設立
・会員企業22社　・賛助会員22社
トライアル施工のお申込みの流れ
お問い合わせフォームにてご依頼　サイディングプレカット協会　トライアル　検索
→ お打合せ
→ トライアル施工（最寄りの会員企業が対応）※工場見学も受け付けています。
サイディングプレカット協会　TEL.048-662-9115
事務局　〒331-0811　埼玉県さいたま市北区吉野町2丁目6-29
サイディングプレカット協会　検索